

館 ロボットを動かそう

大 少年少女 少年少女 少年少女
発明 ク プログラミングに挑戦

大館少年少女発明クラブ
(石垣勝会長) のロボット
教室がこのほど、大館市の秋
田職業能力開発短期大学校で
開かれた。小学生11人が参加
し、ロボットの動作を制御す
るプログラミングについて学
んだ。

市内の商工、教育関係団体
や企業などで組織する「おお
だてロボット人材育成コンソ
シアム」(会長・佐藤義晃大
館商工会議所会頭) の協力を
得て年1回開催。最先端技術
に触れることで、ものづくり
に関心を持ってもらう狙いが
ある。

小学3、4年生が初級コー
ス、小学5、6年生が中級コー
スに分かれ、同クラブ指導
員や同短大教員から、モータ
ーを搭載したセンサー付きロ

ボットについて、プログラミ
ングの基礎知識を学んだ。……
動作をプログラムしたロボッ
トを走行させる児童(秋田職
能短大)



ングの方法を教わった。
初級コースではロボットに
前後進、回転、方向転換、音
を出すといった動作をさせる
ため、パソコン上でモーター
の回転数や移動時間などの数
値を設定。専用コースを走行
させ、調整をする作業を繰り
返し、課題達成に向けて楽し
んで取り組んでいた。